

# 久留米市内単位互換協定校

久留米大学 久留米工業大学 聖マリア学院大学 久留米工業高等専門学校

令和7年度 久留米市内単位互換協定校による

## 「共同講義」 開講のお知らせ

受講料  
無料

### テーマ「久留米におけるくらしと未来

～SDGsの実現に向けて～

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

久留米市では、市内にある4校の大学等が単位互換協定を締結したことにより、毎年多数の科目が公開され、学生の皆さんのが他の大学等の講義を履修した場合に、所属する大学等の単位として認定ができるようになっております。

この単位互換の一環として単位互換協定に参加している4校の大学等と久留米市が連携して、毎年一つのテーマを認定し、各校の個性や特色を活かした講座を開講する「共同講義」を実施しています。今年度もオンライン講座にて、市民公開の共同講義を以下のように開講します。様々な視点から学ぶことができる貴重な機会ですので、意欲と関心のある学生・市民の皆様の多数の参加をお待ちしています。

日時 ➤ 2025年 10月3日（金）～11月28日（金） 13時00分アップロード

「Moodle」によるオンライン講座（オンデマンド形式） 主催 ➤ 高等教育コンソーシアム久留米

定員 ➤ 60名 共催 ➤ 久留米学術研究都市づくり推進協議会

※申し込み期間：9月1日（月）～9月12日（金）

10 / 3 (金)	9 住み続けられるまちづくり 	久留米工業高等専門学校 機械工学科 教授 中尾 哲也	11 / 7 (金)	11 住み続けられるまちづくり 	久留米工业大学 工学部 建築・設備工学科 教授 松本 豊
10 / 7 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を 	久留米大学 人間健康学部スポーツ医科学科 准教授 松永 裕	11 / 11 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を 	久留米工业大学 情報ネットワーク工学科 准教授 馬場 隆寛
10 / 14 (火)	10 人間の本質等 をなくさず 	久留米市 協働推進部人権・同和対策室 主査 石山 信幸	11 / 14 (金)	15 持の豊かさも 守ろう 	久留米市 農政部農政課 課長補佐 池上 寿志子
10 / 17 (金)	11 住み続けられる まちづくり 	久留米市 市民文化部 文化振興課 課長補佐 中山 景子 久留米シティプラザ事業制作課 課長 山田 博紀	11 / 18 (火)	9 住み続けられる まちづくり 17 パートナーシップ で持続可能な世界を つくる 	久留米大学 基盤教育研究センター 教授 中村 寛樹
10 / 21 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を 	久留米大学 人間健康学部スポーツ医科学科 教授 右田 孝志	11 / 21 (金)	9 住み続けられる まちづくり 	有限責任監査法人トーマツ（地域未来創造室） 肥田 光 株式会社ASO（代表取締役） 宮井 智史
10 / 24 (金)	4 質の高い教育を みんなに 	久留米工業高等専門学校 制御情報工学科 教授 小田 幹雄	11 / 25 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を 	聖マリア学院大学 看護学部 准教授 柳本 朋子
10 / 28 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を  4 あたらしい 社会をつくる 10 みんなで つながる まち 	久留米工業高等専門学校 電気電子工学科 教授 越地 尚宏	11 / 28 (金)	3 すべての人に 健康と福祉を 	聖マリア学院大学 看護学部 教授 橋口 ちどり
11 / 4 (火)	3 すべての人に 健康と福祉を 	久留米市 健康福祉部保健所衛生対策課 動物愛護センター 所長 山下 泰利			全15回：オンデマンド講義出席 + レポート提出

申込・お問い合わせ先

高等 教育 コンソーシアム 久留米  
サテライト・キャンパス事務室  
久留米 大学 地域 連携 センター 事務室  
TEL・FAX : 0942-43-4413

一般の方のお申し込みはQRコード  
若しくはホームページからもお申込みできます。



高等教育コンソーシアム久留米

×



開講日	講 師	演 題	講 義 内 容
10/3 (金)	中尾 哲也 (久留米工業高等専門学校 機械工学科 教授)	メカトロニクスとAIが切り拓く未来	「AIとは何か?」という問い合わせから出発し、AIとメカトロニクスの基礎と応用を解説します。SDGsの視点を踏まえ、これらの技術が社会課題にどう貢献できるかを具体的な事例とともに考察し、持続可能な未来への技術的展望を示します。
10/7 (火)	松永 裕 (久留米大学人間健康学部 スポーツ医科学科 准教授)	運動トレーニングや栄養摂取が身体に与える影響	健康の維持増進のためには、定期的な運動や適切な栄養摂取が推奨されています。これらはどのような仕組みで成り立っているのでしょうか?本講義では、運動トレーニングや栄養摂取が身体に与える影響について紹介します。
10/14 (火)	石山 信幸 (久留米市協働推進部 人権・同和対策課 主査)	各国内および各国間の不平等を是正する	世の中に不平等がある限り、人々は幸せにはなれません。各国間や国内の不平等を無くすためにはどうすれば良いのか。それを解決していくために久留米市をモデルとした分析や考え方を学んでみましょう。なぜ不平等をなくすべきなのか?なぜSDGsが「誰一人取り残さない」を原則としているのか。SDGsのすべてのナンバー解決のための核となるこの「10」という目標の内容をしっかりと学んだ上でSDGs全体のゴールに取り組んでいくことをお薦めします。
10/17 (金)	中山 景子 (久留米市市民文化部 文化振興課 課長補佐) 山田 博紀 (久留米市市民文化部 久留米シティプラザ事業制作課 課長)	様々な文化芸術に触れるための取組による、文化芸術のまちづくりについて	久留米市では「久留米市文化芸術振興基本計画」を策定し、「久留米シティプラザや美術館などの文化施設や暮らしの身近な場所で、様々な文化芸術を鑑賞したり、活動したりする人が増え、心豊かな市民生活を創造するまち」の実現を目指しています。2026年には久留米シティプラザと美術館が開館10周年、石橋文化センターが開園70周年を迎えます。具体的な取組を紹介しながら、これからの文化芸術による心豊かなまちづくりについて、一緒に考えたいと思います。
10/21 (火)	右田 孝志 (久留米大学人間健康学部 スポーツ医科学科 教授)	健康・スポーツと体力・運動	健康の維持増進やスポーツを楽しむために体力が重要です。まずは体力について考えましょう。その上で、体力を高めるために必要な運動について考えてみましょう。
10/24 (金)	小田 幹雄 (久留米工業高等専門学校 制御情報工学科 教授)	AIと話せる時代を支える技術 -自然言語処理と大規模言語モデル	AIと自然に会話できる時代、インターネット上の知識獲得は、「キーワード」によるWebサイト検索からChatGPTなどの大規模言語モデルとの「対話」へ移りつつあります。大規模言語モデルを支える自然言語処理の技術を解説し、「対話」の背後にあるAIの仕組みをひととします。
10/28 (火)	越地 尚宏 (久留米工業高等専門学校 電気電子工学科 教授)	ICTで支えるアシティテクノロジーと共生社会の未来	高齢化や多様化が進む現代社会では、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現が重要な課題です。そこで注目されているのが、ICTを活用して生活や活動を支援するアシティ・テクノロジーです。最新事例や技術の可能性を紹介しながら、テクノロジーと福祉のこれからと一緒に考えます。
11/4 (火)	山下 泰利 (久留米市健康福祉部 保健所衛生対策課動物愛護センター所長)	人と動物の共生社会を目指す	近年、人とペットなどの愛玩動物の関り方が変化しています。動物を飼う際に考えておくべきことを学び、人と動物が共生できる社会について考えてみます。
11/7 (金)	松本 豊 (久留米工業大学 工学部 建築・設備工学科教授)	筑後地域の防災対策について	近年、筑後地方では、豪雨、水害、土砂災害による大規模な災害が頻発しています。そこで、このような自然災害リスクに対し、どのような対策が求められているか、どんな対策で久留米市が減災に取り組んでいるかについて、市民の皆様と考える共同講義です。
11/11 (火)	馬場 隆寛 (久留米工業大学 工学部 情報ネットワーク工学科准教授)	AIとデータサイエンスで支えるメンタルヘルスとウェルビーイング	AIやデータサイエンスを活用し、SNS投稿や表情、音声などから感情やストレスを推定し、心の不調を早期に発見・支援する取り組みが進んでいます。本講義では、ウェルビーイングの向上を目的としたこれらの技術の仕組みや応用事例、課題、未来の展望を紹介します。
11/14 (金)	池上 寿美子 (久留米市農政部農政課 課長補佐)	久留米市の農業について～ご存知ですか？久留米市は福岡県最大の農業都市です～	久留米市では、筑後川の豊かな水と肥沃な大地、温暖な気候のもと、様々な種類の農産物が生産されており、農業産出額は、県内1位と福岡県最大の農業都市です。久留米市の農業を知り、これからの農業について考えてみましょう。
11/18 (火)	中村寛樹 (久留米大学 教授)	地域づくり・ソーシャルビジネス	持続可能な開発目標（SDGs）の達成には、「地域」の視点と、社会課題を解決する事業をつくるという視点が必要不可欠です。本講義では、それら2つの視点からSDGsについて考えてみたいと思います。
11/21 (金)	肥田 光 有限責任監査法人トーマツ (地域未来創造室) 宮井 智史 株式会社ASO (代表取締役)	地域の特色を踏まえた創業やコミュニティづくり	スタートアップ企業とは何かを知り、新たな産業を創るうえで必要な同志のコミュニティや、これから求められる起業家精神（アントレプレナーシップ）とは何かを考えてみましょう。
11/25 (火)	柳本 朋子 (聖マリア学院大学 看護学部 准教授)	プレコンセプションケア～若い男女がより健康で輝き続けるために～	プレコンセプションケアとは、将来の妊娠を考えながら女性自身や男性が自分たちの生活や健康に向き合うことです。プレコンセプションケアを実施することで、今の自分がもっと健康になって元気で満ち足りた人生に繋がるように、プレコンセプションケアについて一緒に考えてみましょう。
11/28 (金)	橋口 ちどり (聖マリア学院大学 看護学部 教授)	暮らしの中に看護がある - 在宅療養について考える	病気や障がいを持ちながら在宅で過ごす人が増えています。その人々にとって、安心、安全な暮らしとはどのようなものでしょうか。より良い生活のために安心、安全な暮らしの看護について考えてみましょう。

申込期間 9月1日（月）～9月12日（金） ※定員（60名）に達し次第締め切らせて頂きます

出願手続 学生の皆さんのお申込みは、所属校の窓口にお問い合わせください。

★久留米大学 御井学舎事務部教務課 TEL : 0942-44-2071 / FAX : 0942-43-0574

★久留米工業大学 教務課 TEL : 0942-22-2348 / FAX : 0942-21-8770

★聖マリア学院大学 教務課 TEL : 0942-35-7271 / FAX : 0942-34-9125

★久留米工業高等専門学校 学生課 TEL : 0942-35-9315 / FAX : 0942-35-9319

